

会議日時	R6 年 1 月 26 日 金 曜 日 14 時 ~ 15 時									
出席者	有度包括(金川様)、自治会長(原様)、民生委員(内田様) 職員2名									
場所	グループホーム草薙織音2階									
ご利用者の状況	1ユニット			2ユニット			合計			
	男性	4名	平均年齢	83.7歳	男性	1名	平均年齢	90歳	男性	5名
	女性	5名	平均年齢	84.4歳	女性	8名	平均年齢	89.7歳	女性	13名
							年齢	86.9歳		
介護区分の分布	介護区分	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度		
		0名	6名	7名	4名	1名	0名		2.00	
ホームより連絡事項	<p>■ 近況報告</p> <p>①11月27日、シズウエルにて認知症研修・看取り研修受講(職員名)</p> <p>②12月3日、カンボジア(特定技能生)1名、日本語能力試験N2受験し合格しました。</p> <p>③12月18日、第3回身体拘束研修「心に余裕をもつ」を実施しています。 傾聴・共感・誘導しない・受容する・嘘をつかない、ごまかさないと5つの点について説明し、今後の仕事の上で活かしていけるようにまとめました。</p> <p>④12月25日、クリスマス実施。皆でクリスマスリースを完成させたり、クリスマスプレゼント釣りなどのゲームで楽しみました。</p> <p>⑤R6年1月17日、小嶋デンタルクリニック勉強会「口腔ケアに必要な物品整備の留意点」を実施しました。</p>									
	<p>■ ヒヤリ・事故報告について(R5.11月、12月)</p>									
	<p>①事故報告</p> <p>1階...4件(薬関係3件/座り込む1件) 2階...8件(転倒6件/薬1件/傷1件)</p>									
	<p>②ヒヤリハット報告</p> <p>1階...13件 2階...4件</p> <p>・薬セットミス、車椅子ブレーキかけ忘れ、センサー戻し忘れ 自力で貼り絵を飾ろうとし、手にはがびょうを持っていた。 ・突然のふらつき、トイレでの脱衣行方(入浴前)、傷</p>									
	<p>★ハイシリツヒの法則</p> <p>・1件の重大事故が発生した場合、すでに29件の軽微な事故が起きていて、更に事故に至らないようなヒヤリハットが300件起きている。 (1件の事故は300件のヒヤリハットから引き起こされている、ということ)</p>									
	<p>★ヒヤリハットの共有が事故防止。リスクマネジメントにつながる</p> <p>・どんな場面がヒヤリハット(曖昧な部分がある)になるのか。ヒヤリハットを共有することで、職員同士で気づきの共有ができる。 ・ホーム内でヒヤリハットを多く発見しやすくする為、どんな場面がヒヤリハットにあたるか事例案をつくる予定です。</p>									
	<p>■ 身体拘束廃止委員会より報告</p>									
	<p>★1年を振り返って</p> <p>令和5年度は、第1回目に職員全員が認知症の方の原因や症状を理解した上で、その人らしく尊厳のある生活を支援できるようになる為、認知症とは？・中核症状の内容・周辺症状の要因となるものについて行いました。第2回目は、不適切ケアとは？について行いました。 第3回目は、全ての職員に困っている事、問題点についてのアンケートをとり、自身について心に余裕を持つとはどういう事か自分で考え、1か月間それを意識して仕事に取り組んでもらい、入居者様に対する関わり方に変化があったか発表してもらいました。職員の苛立ちや不適切なケアは多少軽減されたり、改善されて来ている様に思われます。</p>									
	<p>■ 意見交換</p>									
	その他	<p>・高齢者白内障の手術の話・薬局へ行った時のお薬手帳の話など、問題点をいろいろ意見を出してくれました。施設に入居されている方は職員の方が気をつけてくれるが1人暮らしの方が心配です。(有度包括の方)</p> <p>・石川県能登半島地震での、被災地の様子、備蓄品の事などと考えると、災害に備えることが大切ですね。 今後、南海トラフの話もあるが、もしもに備える防災グッズを準備しておきたいです。(民生委員)</p> <p>・今月は新型コロナウイルスとインフルエンザ患者数が、共に増加していることで、できる範囲の感染対策に当たることは当たり前ですが、感染源を拡げないことが重要ですね。(自治会長)</p>								
次回予定	令和 6 年 3 月 1 日 14 時 分より									